

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)
低炭素社会戦略センター(LCS) 研究員(任期付)の募集

科学技術振興機構(JST)は、知の創出から研究成果の社会還元とその基盤整備を担うわが国の中核機関であり、イノベーションの創造を推進しています。JSTに2009年12月に設置された低炭素社会戦略センター(LCS)は、我が国の経済・社会の持続的発展を伴う科学技術を基盤とした「明るく豊かな脱炭素社会」の実現に貢献するため、自然科学と人文・社会科学の知見を用いて2030-2050年の望ましい社会の姿を描き、その実現に至る道筋を示すシナリオの策定、及び、脱炭素社会の実現を加速する新技術創出に資する研究開発からの成果の普及、社会への実装までを見据えた戦略や社会システム設計のための取り組みの検討を進めています。(詳しくは<https://www.jst.go.jp/lcs/>をご参照ください。)

この度、LCSでは脱炭素社会づくりに向けた社会シナリオ研究の推進体制の強化を目的として、研究員(任期付)を募集します。

職名	研究員(1)
職務内容	(1)脱炭素技術・エネルギーシステムが「社会にいつ結びつくか」を明らかにすることは将来の「明るく豊かな脱炭素社会」の構築に向けた重要課題である。「再生可能エネルギー導入による日本経済への影響評価(発電コスト評価結果を活用)」にかかる科学的解析の方法論としての産業連関分析・計量モデル等の構築について、種々のアプリケーションを利用して計算作業、データ解析等の研究業務を行う。 (2)2050年の「明るく豊かな脱炭素社会」に向かい、大規模なイノベーションを伴う社会経済構造の変化とともに、新たな技術の導入によってエネルギーシステムにも抜本的变化がある。定量的技術シナリオ研究成果を経済・社会シナリオ設計に用いて、あるべき社会システムへ至る道筋と障壁を定量的に分析し対策を研究する。 (3)エネルギーシステムの解析モデル構築、エネルギー／経済モデルを用いたシミュレーション解析等を担当する。具体的には、①省エネ・省電力・再生可能エネルギー利用のエネルギーシステム・評価を実施するための解析モデルの構築、②エネルギー／経済モデルを用いたシミュレーション解析、等を行い、2030年、2050年の脱炭素社会を見越した最適な経済・社会制度や脱炭素化技術評価の手法を提案する。 ※これらの業務経験を通じ、脱炭素技術・エネルギー分野等の知見・経験を重ね、次のステップへとつながるキャリア形成が可能です。
応募資格(要件)	(1)博士あるいは修士若しくは学士の学位を有し、上記職務内容に対応可能である方。 (2)上記職務内容に相応しい分野において、優れた業績があれば、なお可。 (3)科学技術に関する素養があること。他分野の経歴の方であっても、当センターでの実務を通じて、関連する見識を身につけ、実績を出しています。経済を専門とする方、工学・自然科学の他分野を専門とする方であっても、ご応募いただけます。 (4)自ら研鑽を積み上記職務内容の分野で力を発揮する意欲のある方。
任期	◆単年度契約 ◆次年度以降の契約更新については、人事評価等によりJSTが必要と判断した場合に限り可能。 ◆更新回数は4回を限度とする。 ※但し、事業年度中に65歳に達する時は、更新回数に関わらず当該事業年度末日をもって雇用契約を終了とする。 事業の改廃、国における予算の状況その他の事情により、契約更新を行わない場合がある。
試用期間	3ヶ月
勤務地	JST東京本部(東京都千代田区四番町5-3 サイエンスプラザ)4階
勤務時間	勤務時間:選択制・・・上司と調整の上、個人が選択 (1)8:30~17:00 (2)9:00~17:30 (3)9:30~18:00 ※いずれの場合も休憩時間は12:00~13:00
休日休暇	完全週休2日制(土・日)、祝日、年末年始、創立記念日、年次休暇、特別休暇
処遇	◆【年俸制】経験・実績等を考慮し、JSTの基準により決定。 基本給(月額) 30万円程度～(博士の学位を有している方) 賞与 無 昇給 有 ◆通勤手当はJSTの規定に基づき別途支給 ◆健康保険(科学技術健康保険組合)、厚生年金保険、科学技術企業年金基金、雇用保険、労働者災害補償保険加入 ※その他労働条件の詳細は別途面接時(書類選考通過者)に説明します。
着任時期	2021年7月1日以降(着任時期については、応相談) ※採用された場合は業務の必要性に応じて、緊急事態宣言中でも出勤を命じることがございます。
採用予定数	1名
選考方法	(1)書類選考 (2)書類選考通過者に対して課題の提出を求められることがあります。 (3)面接 ※書類選考通過者のみ、面接の日程について連絡します。 ※面接はオンラインにて実施することがあります。(インターネット環境が用意できない方は、応募時にご相談ください。) ※面接(対面式)を実施する場合は指定の日に来社のこと。 (上記勤務地にて実施。新型コロナウイルス感染予防対策対応により遅くなる場合がございます。) ※選考内容に関する質問、問合せ等は不可。 ※採否の決定はメール等により個別に連絡。 *なお、面接(オンライン)の場合の通信費等や、面接(対面式)の場合の交通費は自己負担とします。
応募方法	以下のいずれかの方法により、応募願います。 (1)(郵送)封筒表に「応募書類在中」と朱書きの上、簡易書留で郵送のこと。 (2)(郵送以外)提出用パス(アドレス)をお知らせいたしますので、下記の【問い合わせ先】まで事前にご連絡ください。(E-mailでの直接応募は不可)
提出書類	(1)履歴書(様式指定、写真添付のこと) 様式はこちらからダウンロードください。 https://www.jst.go.jp/saiyou/resume.docx (2)実績ないし研究業績リスト *査読論文、採択審査付英文プロシーディングス、口頭発表・解説論文、著書、その他に分けて記入。 冒頭に、各項目別の業績数を一覧表にして記載すること。 *代表的な論文数編を添付すること。 ※修士の学位の方等、論文の添付が難しい場合は、下記書類(3)や面接にてご自分の研究業績等について、アピールしてください。 (3)これまでの実績ないし研究内容の概要(A4用紙1枚程度) (4)当該分野についての抱負(A4用紙1枚程度) (5)所見を求めうる方2名の氏名、所属、連絡先 ※提出書類は返却しませんのでご了解ください。 ※応募に際して提供された個人情報に関しては選考目的以外には使用しません。
応募期限	2021年5月19日【必着】(候補者が決まり次第、早めに締め切る可能性があります。)
募集者、書類提出先及び問合せ先	【募集者】 国立研究開発法人科学技術振興機構 【書類提出先】 (1)(郵送)下記【問合せ先】 (2)(郵送以外)JSTが指定する提出用パス(アドレス)宛送付 【問合せ先】 〒102-8666 東京都千代田区四番町5-3 サイエンスプラザ4階 国立研究開発法人科学技術振興機構 低炭素社会戦略センター 企画運営室 荒井・渡辺 TEL:03-6272-9270 E-mail: saiyolcs@jst.go.jp (※<AT>を@に変更願います。)
備考	(1)本書に記載のない労働条件詳細については、面接時(書類選考通過者)にご説明します。 (2)採用決定し、JSTが直接雇用するに当たっては、以下の提出が条件となります。 ・身元保証書(保証人2名要※1) ・個人番号※2(扶養家族を含む) ・在留カードのコピー※外国籍の方のみ現在の在留資格、期間の確認のためご提出ください。 (3)上記に加え、職場における事故等の緊急時対応のため、緊急時連絡票(本人と本人以外の緊急連絡先を記載したもの)もご提出いただきます。 ※1 保証人には両親以外の方を少なくとも1名、非同居人(親も可とします)を少なくとも1名含むものとします。 ※2 行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条に定めるもの(マイナンバー) JST委託先により採用後提出依頼有り。